

平成30年

**上尾市教育委員会7月定例会  
報告事項**

# 報 告 名

## （教育総務部教育総務課）

報告事項 1 平成 30 年上尾市議会 6 月定例会について ----- 1

## （教育総務部生涯学習課）

報告事項 2 平成 29 年度上尾市立公民館事業の状況及び事業評価について ----- 2

## （学校教育部指導課）

報告事項 3 平成 30 年度学校総合体育大会上尾市予選会の結果について - 3

報告事項 4 平成 30 年 6 月上尾市小・中学校学いじめに関する状況調査結果について ----- 4

## （学校教育部学校保健課）

報告事項 5 小・中学校一斉避難訓練の結果報告について ----- 6

報告事項 6 平成 29 年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について ----- 11

平成30年上尾市教育委員会7月定例会 報告事項1

所属名 **教育総務部 教育総務課**

<p>件 名</p> <p>平成30年上尾市議会6月定例会について</p>	
<p>内 容 説 明</p> <p>◎ 会期 平成30年6月5日～6月25日 (21日間)</p> <p>◎ 市長提出議案 (教育関連議案抜粋)</p> <p>■ 議案第49号 上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について</p> <p>議決結果 : 全会一致にて原案可決</p> <p>◎ 市政に対する一般質問 別冊資料のとおり。</p>	
添付資料	添付資料名
<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	平成30年上尾市議会6月定例会 市政に対する一般質問 答弁要旨 (別冊)

平成30年上尾市教育委員会7月定例会 報告事項2

所属名 教育総務部 生涯学習課

件 名

平成29年度上尾市立公民館事業の状況及び事業評価について

内 容 説 明

上尾市立公民館管理規則第17条2項の規定により、平成29年度における上尾市立公民館事業の状況及び事業評価について、別紙のとおり報告する。

添付資料

添付資料名

有 ・ 無

平成29年度上尾市公民館事業状況及び事業評価（別冊）

平成30年上尾市教育委員会7月定例会 報告事項3

所属名 学校教育部 指導課

<p>件 名</p> <p>平成30年度学校総合体育大会上尾市予選会の結果について</p>	
<p>内 容 説 明</p> <p>平成30年度学校総合体育大会上尾市予選会の結果について、別紙のとおり報告します。</p>	
添付資料	添付資料名
<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	平成30年度「学校総合体育大会上尾市予選会」(団体)結果について 平成30年度「学校総合体育大会上尾市予選会」(個人)結果について 平成30年度「通信陸上競技大会(県大会)」結果について <span style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</span> (別冊)

平成30年上尾市教育委員会7月定例会 報告事項4

所属名 学校教育部 指導課

件 名

平成30年6月上尾市小・中学校いじめに関する状況調査結果について

内 容 説 明

平成30年6月上尾市小・中学校いじめに関する状況調査結果について、別紙のとおり報告します。

添付資料

添付資料名

有 ・ 無

平成30年6月上尾市小・中学校いじめに関する状況調査〔5ページ〕



<p>件 名 小・中学校一斉避難訓練の結果報告について</p>	
<p>内 容 説 明</p> <p>1 当日の参加児童生徒数 ※（ ）は前年度</p> <p>(1) 小学校 11, 228名 (11, 364名)                  (2) 中学校 5, 547名 (5, 719名)</p> <p>2 区長等参加者</p> <p>(1) 小学校 77名 (74名)                  (2) 中学校 17名 (23名)</p> <p>3 訓練報告平均時刻</p> <p>(1) 第1報 13:47 (13:49)                  (2) 第2報 14:40 (14:37)                  (3) 第3報 15:21 (15:26)</p> <p>4 成果と課題について                  (成果)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去の避難訓練が浸透しており、児童生徒、学校教職員の避難訓練、また保護者による引渡し訓練が円滑に進めることができ、各々の防災意識が高まっている様子が伺えた。</li> <li>・学校からの報告において、初めて「防災だフォン」を活用し、確認ができた。</li> <li>・初めての避難所運営班長（市職員）による訓練の参加を行い、教職員との顔合わせや防災倉庫内の備品の確認、資材の活用、避難所開設にあたっての必要な配置等を考える良い機会となった。</li> <li>・避難所運営班長が学校現場の避難や避難所開設の様子を見ることができ、共通理解を図る取組となった。</li> </ul> <p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・より実践的な訓練の実施を想定しなければならない。</li> <li>・防災だフォンの電池切れを認知していなかった学校もあり、定期的な防災倉庫の点検を計画に入れる必要がある。</li> </ul> <p>5 今後の検討課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災会との連携を含め、地域と一体となった防災訓練が必要である。</li> <li>・避難所運営班との連携、実践的訓練の検討</li> <li>・有事の際に、保護者が必ずしも引取りに来られるとは限らないので、留め置きについてや児童生徒のケアについて、検討していかなければならない。</li> </ul>	
添付資料	添付資料名
有 ・ 無	小・中学校一斉避難訓練実施状況まとめ（資料1）〔7ページ〕 小・中学校一斉避難訓練の成果と課題（資料2）〔8～10ページ〕



平成30年度 一斉避難訓練実施状況まとめ

資料1

NO	学校名	報告時刻(24時間表記)			児童数	教職員数	避難場所	未引渡し児童数	PTA役員等	事務区長等
		第1報	第2報	第3報						
1	上尾小学校	13:51	14:46	15:12	512	28	校庭	13	0	4
2	中央小学校	13:45	14:50	15:31	541	32	校庭	11	0	6
3	大谷小学校	13:48	14:52	15:34	846	42	校庭	3	0	2
4	平方小学校	13:48	14:51	16:10	317	29	校庭	31	0	5
5	大石小学校	13:54	14:54	15:35	985	59	校庭	0	0	0
6	原市小学校	13:52	14:55	15:20	624	37	校庭	5	0	5
7	上平小学校	13:47	14:57	15:30	521	31	校庭	3	1	3
8	富士見小学校	13:48	14:48	15:20	688	41	校庭	1	2	6
9	尾山台小学校	13:47	14:36	15:33	263	34	校庭	1	0	0
10	東小学校	13:50	14:49	15:30	802	37	校庭	1	0	5
11	大石南小学校	13:48	14:35	15:00	281	31	校庭	3	0	1
12	平方東小学校	13:48	14:35	14:58	199	19	校庭	0	0	0
13	原市南小学校	13:51	14:50	15:30	545	40	校庭	8	0	8
14	鴨川小学校	13:48	14:48	15:14	377	24	校庭	0	3	3
15	芝川小学校	13:52	14:51	15:30	530	46	校庭	0	0	4
16	瓦葺小学校	13:50	14:54	15:35	458	26	校庭	6	0	3
17	今泉小学校	13:46	14:52	15:30	417	34	校庭	41	5	3
18	西小学校	13:51	14:50	15:35	415	34	校庭	1	0	2
19	東町小学校	13:50	14:46	15:25	721	35	校庭	3	0	5
20	平方北小学校	13:50	15:00	15:30	182	26	校庭	0	0	2
21	大石北小学校	13:48	14:35	15:19	757	40	校庭	0	0	3
22	上平北小学校	13:45	14:35	15:05	247	22	校庭	1	0	7

NO	学校名	報告時刻(24時間表記)			生徒数	教職員数	避難場所	事前に引取りを希望した人数	事前に引取り希望したが、来校せず集団下校	事前に引取りを希望せず、集団下校	PTA役員等	事務区長等
		第1報	第2報	第3報								
23	上尾中学校	13:47	14:30	15:25	753	53	校庭	43	0	710	0	4
24	太平中学校	13:45	14:28	14:50	321	31	校庭	53	0	268	0	0
25	大石中学校	13:48	14:40	15:30	803	49	校庭	90	12	701	0	1
26	原市中学校	13:44	14:34	15:24	567	30	校庭	47	0	489	0	0
27	上平中学校	13:48	14:21	15:05	632	45	校庭	45	0	587	0	2
28	西中学校	13:45	14:15	15:20	568	36	校庭	23	0	531	0	2
29	東中学校	13:48	14:45	15:30	632	38	校庭	54	0	578	0	2
30	大石南中学校	13:45	14:41	15:30	193	25	校庭	25	0	168	0	1
31	瓦葺中学校	13:48	14:35	15:02	361	23	体育館	15	5	351	0	0
32	南中学校	13:46	14:40	15:15	420	26	校庭	52	19	349	0	2
33	大谷中学校	13:52	14:45	15:11	324	25	校庭	16	0	308	0	3

※未引渡し児童生徒数は、15:30の時点で保護者が迎えに来られなかった数となっています。

## 小・中学校一斉避難訓練の成果と課題

## 【成果】小・中学校（抜粋）

<b>児童・生徒について</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新1年生を迎えての避難訓練が事前指導の下、スムーズに実施できた。</li> <li>・過去の避難訓練が児童に浸透しており、避難行動が迅速であった。</li> </ul>
<b>学校・教職員の対応について</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本番に向けて、訓練の流れや教職員の役割分担並びに非常災害時に使用する機材の使い方をより明確にしておくべきであることを確認できた。</li> <li>・トランシーバーを活用し、情報の伝達を素早く行うことができた。</li> <li>・防災だフォンの使用が確認できた。</li> <li>・NTT伝言ダイヤルの録音手順が確認できた。</li> </ul>
<b>保護者について</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童引渡のとき、教職員と保護者がスムーズに行動できたため、引き渡す時間も毎年短くなってきている。</li> <li>・保護者への引渡しに要する時間、引渡し時に来校しない保護者の特定ができたことで、以後の対策を講じることができた。</li> <li>・引渡し訓練を積み重ねてきたことで、保護者の意識が変化してきた。(必ず引取に行かなければならない)</li> </ul>
<b>災害伝言ダイヤル・防災倉庫、避難所について</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災倉庫内の備品の確認や資材の活用、避難所開設に当たっての必要な配置等を考える良い機会となった。</li> <li>・初めて避難所運営班長（市職員）に参観いただき、教職員と顔合わせができた。</li> <li>・訓練前に避難所運営会議を開催し、訓練の流れを確認した上で訓練を実施できた。</li> <li>・学校運営協議会委員、事務区長、民生委員・児童委員に見ていただき、講評をいただくことができた。</li> </ul>
<b>避難所班からの参加者より</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設管理者と避難所担当者の連携関係を作る意味では良い試みであった。</li> <li>・実際に避難している様子を見ることで、どの程度時間が必要なのか理解できた。</li> <li>・先生方が大きなボードを持って大きな声で誘導する姿や児童が整然と避難する姿を見ることができ、学校全体の防災意識の高さを実感できる貴重な経験になった。</li> <li>・学校管理者以外の教職員の方々と顔を合わせることができる良い機会となった。</li> <li>・年度の早い段階で、教職員との顔合わせや防災倉庫の場所、受付の設置場所、鍵等の確認ができたので、一定の効果があったと思う。</li> <li>・引き渡し訓練の見学は意識高揚のためにも有意義であり、防災備蓄確認もスムーズに行うことができた。</li> <li>・現場とのコミュニケーションのためには効果があると感じる。</li> </ul>

## 【課題】小・中学校（抜粋）

### 児童・生徒について

- ・自身が、引き取りであるのか集団下校であるか理解できていない生徒がいた。地区別リストの整備ができていたので、混乱はなかったが、訓練を通して家庭との連携が必要であることの認識が深まった。
- ・集団下校時に道いっぱい広がっていたので、一列か二列縦隊で下校させることを徹底する。

### 学校・教職員の対応について

- ・通学路の安全の確認について、対応する職員の選定や安全と判断する基準等について、より詳細な計画が必要である。
- ・教頭が、市教委への報告の時間に追われてしまう。
- ・教頭が不在の場合は、市教委への報告の仕方等やったことのない職員が行わなければならないことも想定されるので、教頭以外の者(例えば主幹教諭や教務)がおこなう訓練も必要である。
- ・公共交通機関が止まったり、震度6以上の場合は基本的に全生徒「引き取り」になると思われるが、学校に預かる場合の生徒、職員の食料、水の確保が不可欠であると思う。(防災倉庫の備蓄食料、水は地区住人に対するものであり、使えない。)

### 保護者について

- ・事前に、引渡しの時刻をお手紙や災害用伝言ダイヤルで知らせても災害用伝言ダイヤルを聞いた保護者がすぐに引き取りに来てしまった。
- ・保護者が近隣のスーパーに車で来て引き取っていた。
- ・仕事等で迎えに来られない保護者が多く、実際の災害の際にその保護者が動きを理解しているかが心配である。

### 防災だフォン・伝言ダイヤル・防災倉庫、避難所開設について

- ・防災だフォンに添付されていた単4アルカリ乾電池が経年劣化しており、使用できなかった。
- ・NTT伝言ダイヤルは学校の電話からの操作ができなかったので、教員の携帯電話を利用した。
- ・災害用伝言ダイヤルはどれほどの利用があった確認があるのか。利用が少ないのであれば、学校で配信メールを実施しているので、児童の安全確認への重点化や教職員の負担軽減のためにも見直しを検討すべきである。
- ・避難所開設及び運営にあたっては、中学生が参加できるように、訓練のプログラムを入れていく必要がある。

### 避難所班からの参加者より

- ・避難所運営会議で防災倉庫等の確認作業を行っているため、学校側の避難所開設訓練で良い。
- ・市職員が主導的に確認作業を行ったが、担当の教職員の方に全面的に進めてもらえばより効果的であった。
- ・避難所開設時の確認を行うことについて、学校側の認識が進んでいない部分があった。防災倉庫に案内され、市の職員が一人で備蓄品を確認した。
- ・より一体的な訓練とするため、保護者を含め避難所における訓練にするとか、児童生徒や保護者に避難所の生活の説明を行うとか工夫してほしい。



## その他

・区長さんから、実際の時は、中学生はボランティアとして貴重な人力となるので、避難・引き渡しだけでなく、地域に貢献するような訓練も計画してほしいという要望を受けた。

### 【避難所開設訓練で実施した内容】

- 「避難所」の表示及び設置場所
- 避難所開設にともない、出入り口の確認
- 職員の役割分担
- 受付名簿の作成と受付場所設置（受付用テーブル）
- 使用できるトイレの確認
- その場ですぐに使用できるマット等の確認
- 保健室より使用できる保健器具、応急手当用品の確認
- 防災倉庫にある備品、非常食等の確認
- 避難所開設確認（引渡しを終了した職員で確認。避難所運営会議の方々（区長さん等）が来校し、供に確認。）
- 備蓄品一覧と照合して、数量や仕様について確認・点検。
- 施設の安全確認、ライフライン使用可否の確認
- 外観を目視により、体育館の周囲・壁・屋根の確認
- 内部の目視確認、ライフライン（トイレ・電気・水道施設）の確認



区長によるお話



引渡し風景

避難所開設準備



平成30年上尾市教育委員会7月定例会 報告事項6

所属名 学校教育務部 学校保健課

件名 平成29年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について

平成19年度より市内11の各中学校区に学校安全パトロールカーを配備し、各事務区、防犯ボランティア団体、PTA、交通安全母の会、教職員などの参加により運行されています。

平成29年度の運行実績については、以下のとおりです。

1 運行実績

回数		距離		時間	
11台合計	1,510回	11台合計	25,174km	11台合計	1,665時間
1台平均	137.3回	1台平均	2288.5km	1台平均	151.4時間
1台月平均	13.7回	1回平均	15.1km	1回平均	1時間6分

※回数の1台月平均は7,8月を除く10ヶ月の平均です。

2 月別グラフ

